

ボランティアを身近に感じてみませんか？

## 第13回大分県ボランティア・NPO推進大会開催



チャールズ・マクジルトン氏

ボランティアやNPOの活動を広く県民の皆さんに知っていただき、地域の課題等についてみんなで取り組む機運をつくっていくことを目的に、今年度も「ボランティア・NPO推進大会」を開催します。

今年は、日本で初めて**フードバンク**※をはじめた、NPO法人セカンドハーベスト・ジャパンの**チャールズ・マクジルトン氏**に基調講演をしていただきます。マクジルトン氏は、フードバンク活動を20年以上続けており、興味深いお話が聞けること間違いなしです。

私たちと一緒にボランティアやNPOのことを考える日にしてみませんか？みなさまのお越しを心からおまちしています！！

※フードバンクとは…まだ食べられるのに、さまざまな理由で処分されている食品を、食べ物に困っている人や施設に届ける活動のこと。

**開催日時** 平成28年8月20日(土)  
9:30~15:00

**開催場所** ビーコンプラザ(別府市山の手町)  
2階レセプションホール

**主催** 大分県、社会福祉法人大分県社会福祉協議会、  
大分県ボランティア連絡協議会

**定員** 600名(定員になり次第、入場を締め切ります。)

**次第** 10:00~ 開会  
10:30~ 活動報告(5団体、詳細は左記)  
13:10~ 基調講演  
NPO法人セカンドハーベスト・ジャパン  
代表 **チャールズ・マクジルトン氏**  
14:40 閉会  
★9:30~15:00 会場前でパネル展示や、  
物品販売を行います。



### ★活動報告5団体のご紹介★

団体名	発表する活動内容
1 明豊高校 インターアクトクラブ	部活動を通じた ボランティア活動
2 NPO法人 大分ステップの会	引きこもり当事者と 家族への支援活動
3 熊本地震 ~大分大学医学部学生有志~	熊本・大分地震での 大学生の被災者支援活動
4 NPO法人 えばの会	家庭内暴力被害者への 支援活動
5 あんのんこども食堂 (西念寺)	別府市の西念寺が開設した 子ども食堂について

**お問い合わせ先** 県民活動支援室 ☎097-534-2052

### アイネス相談ダイヤル

月~金曜日(祝・祭日、年末・年始を除く)

- 消費生活等相談  
097-534-0999 (9:00~17:30)
- 消費生活等特別相談 第3日曜日を除く日曜日  
097-534-0999 (13:00~16:00)
- 食品表示110番  
097-536-5000 (9:00~16:30)
- 男女共同参画についての申出  
097-534-8477 (9:00~17:00)
- 女性総合相談  
097-534-8874 (9:00~16:30)
- 男性総合相談  
097-534-8614 (9:00~16:30)
- 県民相談  
097-534-9291 (9:00~16:30)

### アイネスの貸し会議室 ご案内

アイネスでは、有料で会議室の貸し出しをしています。30人規模の小会議室から150人規模の大会議室まで各種会議室がありますので、ご利用ください。

お問い合わせ TEL 097-534-2062

### 業務(行政)に関する問い合わせ先

- 消費者行政に関すること  
097-534-2038 (消費生活班)
- 男女共同参画行政に関すること  
097-534-2039 (参画推進班)
- NPO行政に関すること  
097-534-2052 (県民活動支援室)

JR大分駅  
JR大分駅  
中央口(北口)から  
徒歩約15分  
「高砂町アイネス前」  
バス停目の前



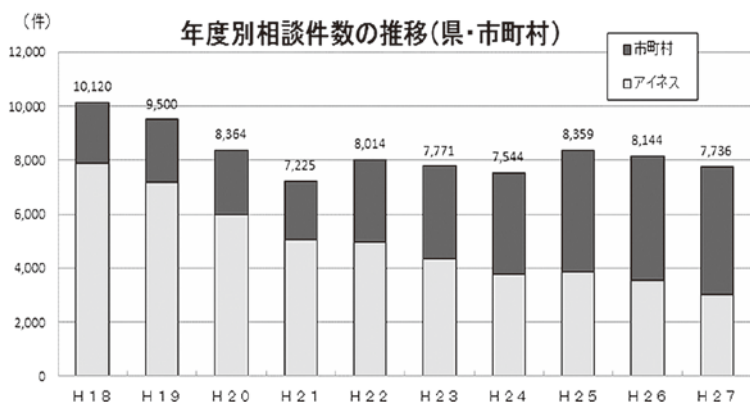
平成27年度 消費生活相談の概要

【相談件数】

平成27年度の消費生活相談受付件数は7,736件（県：3,022件、市町村：4,714件）で、昨年度に比べ408件(5.0%) 減少しました。

そのうち県に寄せられた苦情相談(2,807件)で、最も多いのはインターネットを通じての情報提供サービス「デジタルコンテンツ」に関する相談(502件)です。次いで「インターネット通信サービス」に関する相談(152件)で、光回線やプロバイダ契約に関する相談です。

※詳細は <http://www.pref.oita.jp/site/syohi-senta/24kamikisoudann.html>



相談事例 デジタルコンテンツ

無料のアダルト動画サイトを見ていたら、突然「登録完了」となり98,000円請求された。取り消す場合は電話するようにと書かれている。

「相談にのってほしい」とSNSに書き込みがあり、返信したことからやりとりが始まった。相手はお礼に1千万円あげると言った。やり取りを続けるにはポイントの購入が必要で、200万円以上のポイント料を支払ったがお金が受け取れない。

**アドバイス** 事前に明確な有料表示や確認画面、訂正・取消画面がなければ支払う必要はありません。相手に電話などせずに一切無視しましょう！

**アドバイス** 「お金をあげる」、「高額当選した」などの内容で有料サイトに誘導し、多額のポイント料を支払わせる出会い系サイトです。このようなメールはすぐに削除しましょう！

相談事例 インターネット通信サービス

光回線やプロバイダ契約の電話勧誘があり、料金が安くなると言われて承諾したが、安くないので解約したい。

**アドバイス** 通信契約にはクーリングオフが適用されないので、無料で解約はできません。オプションなども含め、契約内容をよく確認してから契約しましょう！

消費生活等で困ったときは、お気軽にご相談ください！

消費生活センターが設置されました！

平成28年4月1日、日田市・佐伯市の相談窓口が、新たに消費生活センターとしてスタートしました。

日田市消費生活センター



平成27年度に専門の相談員を1名増員して相談体制の強化を図り、悪質商法、不当請求、訪問販売などの消費生活に関する様々な相談を受け付けます。  
困った時は一人で悩まず、早めの相談を！

相談日 / 月～金曜日(祝日・休日を除く)  
受付時間 / 8:30～17:00(事前予約優先)  
場所 / 日田市役所2階 日田市消費生活センター

【相談専用電話】0973-22-9393

佐伯市消費生活センター



訪問販売や電話勧誘、ネットトラブル、架空請求などの消費生活に関するご相談を、専門相談員が承り、解決に向けた支援・アドバイスを行います。  
困った時は、ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

相談日 / 月～金曜日(祝日・休日を除く)  
受付時間 / 8:30～17:00  
場所 / 佐伯市役所本庁舎2階 佐伯市消費生活センター

【相談専用電話】0972-22-3221

『アイネス男女共同参画フェスタ 2016』を開催しました！

6月25日、26日に「アイネス男女共同参画フェスタ2016」を開催しました。

26日には、大阪国際大学准教授の谷口真由美さんが「誰もが自分らしく、生きられる社会に向けて～女が得か、男が得か、なぜ誰もが生きづらい世の中なのか～」と題して、女性に限らず誰もが活躍できる社会に必要なことや、社会の課題、その背景についてなどで講演いただきました。

また、両日とも、ワークショップやパネル展示、男女共同参画フォトコンテストなどを実施し、多くの方にお越しいただき、男女共同参画について考える有意義な時間となりました。

講演会



フォトコンテスト



最優秀

鈴木 陽恵  
さん

タイトル:寝かしつけて一心同体  
エピソード:寝かしつけていたお父さんも一緒に眠ってしまい、夢の中へ。娘も人肌が心地よいのかスヤスヤと眠っていました。  
(優秀賞についてはHPをご覧ください)

ワークショップ

親子で挑戦！漫才ワークショップ★  
(お笑い漫才教室)



吉本芸人・野良レンジャーが漫才伝授。お笑い好きな親子と一緒に漫才を考え、参加者の前で披露しました。

おやじと家庭とストレスのない住まい方  
(特定非営利活動法人おおいたNPOデザインセンター)



間取りと家族関係についての専門家による興味深い話から、おやじが家庭で生き生きと過ごせる生活空間、住まい方について考えました。

その他にも、女性の自立や終活について考える演劇(男女共生グループ劇団玉手箱)、傾聴セラピーの体験講座(傾聴セラピストすいーとぴー)や女性の仕事復帰に役立つ社会保険や税金についての講座(特定非営利活動法人パワーウェーブ日出)、シングルファザーとシングルマザーの情報交換と交流(おおいた しんぱぱ・しんままの会)など、様々なワークショップに多くの方が参加し、男女共同参画について理解を深めました。

「女性が輝くおおいた推進会議」を開催しました。

経済団体と県が連携し、女性の活躍推進について取り組む「女性が輝くおおいた推進会議」の総会を、6月24日(金曜日)に開催し、今年度の取組等を決定しました。



「おおいた女性リーダーセミナー」の参加者を募集しています。

県では、女性管理職を増やすため、管理職を目指す女性を対象に、将来のリーダーとしてのスキルアップやモチベーションアップを図る「おおいた女性リーダーセミナー」を実施します。

企業推薦による参加者を募集していますので、詳しくは県のホームページをご覧ください。

「女性活躍推進宣言」を募集しています。

企業や団体が、女性が働きやすい職場づくりや環境整備など、それぞれの状況に応じた目標を宣言し、目標達成に取り組むよう働きかけを行っています。

宣言作成のアドバイス等を行う、アドバイザー(社会保険労務士)も派遣していますので、派遣を希望される場合は、消費生活・男女共同参画プラザ 参画推進班(097-534-2039)にお問い合わせください。

宣言された企業名・内容等については、県のホームページで公表していますので、ご覧ください。

<http://www.pref.oita.jp/site/sankaku-jyoseikaigi/>



# NPO応援団

こと



## めじろん共創応援基金をご存じですか？

「めじろん共創応援基金」は県民の皆様から寄附を募り、地域の課題の解決に取組む公益ボランティア団体やNPO法人等の活動を支援しています。



### Q1. どうしてNPOを応援するのですか？

#### A1. 身近な地域課題はNPO活動なしに解決が難しくなっているからです。

地域課題を解決するためには、行政、民間といった従来の制度的枠組みでは十分な対応が難しくなっており、ボランティア団体、NPO法人、コミュニティ団体による多様な活動が欠かせません。

NPO応援団こと「めじろん共創応援基金」は、こういった課題を解決していきたいという県民のみならず、資金を募り、県民全体で多様なNPO活動を支える地域社会づくりを目指しています。

#### NPOの多様な活動例

- 障がい者、高齢者の生活支援・就労支援
- 自然環境を守り、自然に親しむイベントの開催
- 地域の資源を活かしたコミュニティづくりや活性化

### Q2. どのようにNPOを応援しているのですか？

#### A2. みなさまの寄附をもとに、地域で頑張るNPO活動を応援しています。

NPOのみならず地域の課題を解決するための活動は、多岐にわたっていますが、資金不足に悩む団体は少なくありません。みなさまの寄附をもとに、活動に対して事業費や物品の助成をしています。

#### （過去に助成を受けた「任意団体チャイルドラインおおいた」の声）

チャイルドラインは、18歳までの子どもなら、嬉しいこと、悲しいこと、さみしいこと、困っていること…どんな内容でもかけることができます。…（中略）…

助成事業のおかげで子どもたちへの電話番号を知らせるカードの枚数を増やし、県下の小学生、中学生、高校生、支援学校生すべてに配布することができました。さらに電話の受け手となるボランティアスタッフの増員や啓発フォーラムを開くことができたことで地域社会へ認知されはじめたと感じています。



### Q3. どうすれば「NPO応援団」に参加できますか？

#### A3. 寄附を中心にいろいろな方法で参加できます。

上記のような活動を支えたい、という方は右のような方法で参加できます。また、企業等のみならずはCSR活動の一環として賛助会員になっていただくこともできます。

- 募金箱への寄附 ●金融機関からの寄附
- 交流会やイベントへの参加 ●企業名をつけた助成事業の実施
- クラウドファンディングの利用 ●賛助会員への登録

— 寄附や、助成・活動へのお問い合わせ等 詳細はこちらまで —  
公益財団法人 おおいた共創基金  
Tel:097-556-3116 Fax:097-556-3116  
〒870-0907 大分市大津町2-1-41 大分県総合社会福祉会館2階

# NPO応援団

## 大分県消費生活・男女共同参画プラザ [アイネス]

〒870-0037 大分市東春日町1-1 NS大分ビル1F TEL: 097-534-4034 (代表) FAX: 097-534-0684  
ホームページ: <http://pref.oita.jp/soshiki/13040/> Eメール: [a13040@pref.oita.lg.jp](mailto:a13040@pref.oita.lg.jp)

アイネスや「アイネスホットと通信」に関するご意見・ご感想をお寄せください。